

# 2021 年 生活経営学部会 夏期セミナー・総会報告 プログラム

## ご案内

以下の要領で、2021年生活経営学部会夏期セミナー（自由論題報告・公開セミナー）・総会報告を開催いたします。

多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

公開セミナーテーマ

社会環境の変化に対する生活経営の再構築  
～コロナ禍における女性の生活を中心に～

日 時： 2021年8月27日（金） 9：30～17：00

方 法： Zoomによるオンライン開催

参加費： 無 料

\* 一般参加者（部会員以外）は公開セミナーのみ参加できます。

公開セミナーは、一般社団法人日本家政学会の活動助成を受けて開催します。

一般社団法人 日本家政学会 生活経営学部会

生活経営学部会事務局

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255

埼玉大学 教育学部

重川純子研究室内

E-mail: [jshe-frm@jshe-frm.jp](mailto:jshe-frm@jshe-frm.jp)

ホームページ <http://jshe-frm.jp/>

## テーマ

# 社会環境の変化に対する生活経営の再構築

～コロナ禍における女性の生活を中心に～

### 趣旨

新型コロナウイルスの感染拡大により、日常のあらゆる場面で、これまでとは異なる生活様式を経験するようになってきている。生活経営とは、生活の外的条件（労働市場、商品市場、社会保障や社会福祉など）と内部的条件（家庭内の労働や家族関係、生活価値観など）を整序化し、生活資源を主体的にマネジメントすることであるが、今、誰もが新型コロナウイルス拡大防止のために、生活の外的条件の変容を余儀なくされ、その影響が生活の内部的条件に及んでいる。この状況下で、生活の外的条件と内部的条件の関係性を明らかにし、主体的な生活資源のマネジメントのあり方を探ることは重要である。

本セミナーのテーマ決定については、部会員の皆様にオンラインアンケート調査を実施し、検討を行った。部会員の多くが、コロナ禍において深刻な影響をうけている女性の生活実態に関心を寄せていた。そこで、基調講演者には日本女子大学の周燕飛氏をお迎えし、女性の雇用を中心とした生活困難の実態と課題についてご講演いただく。シンポジウムでは、ウィメンズアイの石本めぐみ氏よりシングルマザー調査プロジェクトの結果をご報告いただき、fukucierの小林しのぶ氏からは生活資源マネジメントの実践例として福島県での介護スキルのシェアサービスの現状をお話しいただく。コロナ禍における生活課題の抽出、課題解決に向けた活動から主体的な生活経営の再構築とそのために必要な新たな取組を検討したい。

### <日 程>

8月27日（金）

9:30～9:35 開会挨拶

生活経営学部会部会長 重川 純子（埼玉大学）

9:35～11:05 自由論題報告

① シングルの母親の婚外子出生から養育に至る家族規範についての分析

～パーソナルネットワークに着目して～

富田 陽子（お茶の水女子大学）

② コロナ禍に伴う社会環境の変化と中山間地域の持続性

—文化・社会的企業活動からの視点から—

瀬沼 頼子・粕谷 美砂子（昭和女子大学）

③ ニューカマー妊産婦の生活実践と生活課題に関する探索的研究

—ケイパビリティ・アプローチをてがかりに—（仮）

大淵 裕美（神戸女子大学）

公開セミナー：社会環境の変化に対する生活経営の再構築  
～コロナ禍における女性の生活を中心に～

11:05～11:10 趣旨説明 斎藤 悦子（お茶の水女子大学）

11:10～12:15 基調講演

コロナ禍における女性の仕事と生活の変化

周 燕飛氏（日本女子大学）

（休憩）

13:15～15:50 シンポジウム

司会

粕谷 美砂子（昭和女子大学）

13:15～14:00 「シングルマザー調査プロジェクトからの報告（仮）」

石本 めぐみ氏

（特定非営利活動法人 ウィメンズアイ）

14:00～14:45 「コロナ禍におけるインフォーマルサービスの現状

～アクティブシニアや子育て中の女性の働き方～

小林 しのぶ氏

（一般社団法人 fukucier）

（休憩）

15:00～15:20 論点整理

吉井 美奈子（武庫川女子大学）

15:20～15:50 総括討論・質疑応答

（休憩）

16:00～16:50 総会

16:50～17:00 閉会の辞

**基調講演者 周 燕飛氏（日本女子大学 教授）**

労働政策研究・研修機構（JILPT）主任研究員等を経て2021年より日本女子大学人間社会学部教授。専門は労働経済学、社会保障論。主な著書に『貧困専業主婦』（新潮社）、『母子世帯のワーク・ライフと経済的自立』（第38回労働関係図書優秀賞、JILPT研究双書）、『子育て世帯の社会保障』（共著、東京大学出版会）等がある。

2020年、新型コロナウイルス対策として第1回目の緊急事態宣言発令後、直ちにJILPTが実施した民間企業の会社員の仕事と生活に関する調査を分析し、コロナショックの被害が女性に集中していることを明らかにした（JILPT リサーチアイ第38回 コロナショックの被害は女性に集中、2020年6月28日JILPTのHPに掲載）。